

研修(講座)名	しまねの社会教育フォーラム2019		
期日	令和元年11月23日(土)	時間	9:30～16:00
会場	青少年の家サン・レイク多目的ホール	参加者数	82名
主題	「地域づくりを担う人づくり」に向き合う“しまねの社会教育実践者”を目指して		
研修プログラム	<b>【オープニングトーク】</b> しまねの「地域づくりを担う人づくり」を進めるために大切にしたいこと ～「学びと活動の好循環」の観点から～ <b>【講演・全体総括】</b> 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部総括研究官 志々田まなみ先生		
	<b>【実践発表①】</b> 「“わたしのまち”で生き生きと暮らすために」 浜田市立石見公民館 主事 江木真由美さん		
	<b>【実践発表②】</b> 『「まち全体が学びの場」をめざして」 津和野町教育委員会教育魅力化コーディネーター 石倉美生さん		
	<b>【意見交換】</b> 地域における具体的な動き出し、 実践につなげられる協議、アイデアを出し合う		
	<b>【地域づくりを担う人づくりに活用できるプログラム紹介】</b> 『地域魅力化プログラム』を紹介し、 各現場で活用するイメージをもつ		
研修の様子	 <b>【オープニングトーク・講演・全体総括】</b>		
	 <b>【実践発表①】</b>		
	 <b>【実践発表②】</b>		
	 <b>【意見交換】</b>		
参加者の感想	<p> <b>■社会教育の視点を教育の魅力化にどうつなげて実践していくか、難しいことだが挑戦しようと思えるよう勇気づけられた。多くの人と対話し、共有できたこともよかった。</b>  <b>■志々田先生のお話は、今の社会、これからの社会をふまえて、これからの社会教育の在り方や関わり方について考えさせられるので、いつも勉強になる。</b>  <b>■志々田先生のパワー、江木さんのしかけ、石倉さんの『3つの“S”(Slow: ゆっくり、Small: 小さく、Simple: 簡単に)』等、学び気づきの多い会だった。他者に関心を持つことのできる力をつけられるような取組、「学びほぐし」にもチャレンジしていきたいと思った。</b>  <b>■実践事例を聞きながら、地域課題への取組について、自ら仕掛けて人を引きつける行動力の必要性を更に強めることができた。</b>  <b>■意見交換の話し合いが、新しいツール(えんたくん)を使っただけだったので、興味が高まった。また、内容も深めることができ、大変参考になった。</b>  <b>■学びのある時間をありがとうございました。色々な人の意見、発表を聞くことができ、とても刺激を受けた。今後も積極的に参加したい。具体的なイメージがもてるように今日の学びを持ち帰ってアウトプットします。</b>  <b>■講演や実践発表を聞くことで、自身の業務に向かうヒントをたくさん伺うことができた。自分自身も周囲へも「スモールステップ」を意識しつつ、「チャレンジ」していきたいと思う。</b>  <b>■学び直しができた、よい機会だった。明日へつながる、自分自身の意欲も高まるお話が聞けてとてもよかった。</b> </p>		